

科目分類	基礎分野	学 年	2 年	担当教員の氏名・職名
授 業 科 目 名	社会学	学 期	前 期	田中 輝美
		単 位 数	1	
		時 間 数	30	
目 的 (ねらい)	本授業では、「過疎」という言葉の発祥地であり、人口減少対策のトップランナーとして全国的に知られる島根県を中心に、戦後日本の地域の変化とそれに対応した国・県の政策展開や地域社会学の理論を学ぶ。			
目 標	①島根県を含む日本の地域社会の特性と変化を自分の言葉で説明できる。 ②過去の政策展開を理解したうえでこれからの地域社会像を描くことができる。			
授 業 計 画	回数	単元項目	内容	授業形態
	1. 2	ガイダンス：地域と過疎	この授業のねらいと到達目標	講義/演習
	3. 4	第一次過疎期の地域	過疎/過密が誕生した社会背景	講義/演習
	5. 6	第二次過疎期の地域	進学による地方からの人口流出	講義/演習
	7. 8	第三次過疎期の地域	「限界集落」から「地方消滅」へ	講義/演習
	9. 10	中間まとめ		講義/演習
	11. 12	未来を考える①	人口減少時代とはどんな時代か	講義/演習
	13. 14	未来を考える②	どんな対策の選択肢があるか	講義/演習
	15	まとめ	未来を考えてみよう	講義/演習
教 科 書	適宜、プリントを配布して講義をすすめます			
参 考 文 献	必要に応じて提示します			
評 価 方 法	・ 受講態度、参加姿勢、提出物の提出状況を総合的に評価します ・ 100点満点での結果を最終評価とします			
関 連 科 目	社会福祉 公衆衛生学 看護学			
自 己 学 習 に 関 する 指 針	教室の中で集中してください			
そ の 他 の 通 知 事 項	授業の中で、毎回感想の提出やグループ討論を行う予定です			